

スーパーカブ C125では、運動性能と動力性能の両面から、走りのねらいを以下のように定めました。

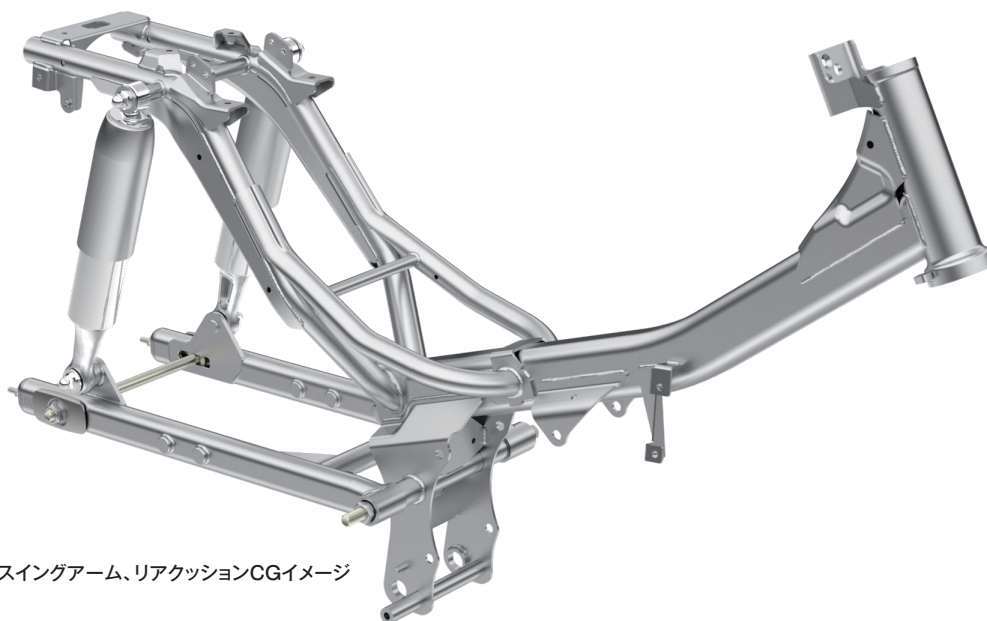
### 快適性とゆとりのさらなる向上

#### ●運動性能

スーパーカブ C125のフレームは、多くのお客様が馴染んでいるスーパーカブならではの取り回し性の良さを確保するため、現行モデルのスーパーカブ110をベースとしました。これにヘッドパイプ回りの構成部品や125ccエンジンに対応したエンジンハンガーにより剛性をチューニングすることで、125ccの動力性能とバランスさせたハンドリングなど、安心感のある車体挙動を実現しました。

また、ハンドルマウント、シートマウント、ステップ踏面にはラバーを採用し、振動低減を図って快適性をより向上させました。

併せて、シートは前側を斜めにカットしたスリムな形状とすることで足着き性に配慮しました。シートウレタンには高密度ウレタンを採用しながらクッション厚もスーパーカブ110よりも厚くとることで、乗り心地のさらなる向上に寄与しています。



■フレーム、スイングアーム、リアクッションCGイメージ

足回りでは、スーパーカブ110に対し、前後サスペンションストロークをフロントで10mm、リアで19mmそれぞれ長く取り、フロント100mm、リア84mmと最適化することでより滑らかに路面ショックを吸収させ、さらなる快適性の向上を図りました。また、125ccの動力性能に対してより安心感のある制動力を持たせるため、フロントにはディスクブレーキを採用し、走行時の余裕に寄与しています。

さらに、美しい切削加工仕上げの専用アルミキャストホイールを採用することで可能となった、チューブレスタイヤを装着しています。

これらにより、スーパーカブ C125の車体は、スーパーカブならではの取り回し性の良さに加え、走行時の安心感と快適性を提供します。